

分類	書名	著者	出版社	出版年
276	ほとんど知らないハワイの歴史物語	アルトン プライヤー	風詠社	2012 年 8 月
276	ハワイの歴史と文化—悲劇と誇りのモザイクの中で (中公新書)	矢口 祐人	中央公論新社	2002 年 6 月
276	これならわかるハワイの歴史 Q&A	石出 みどり : 石出 法太	大月書店	2005 年 9 月
297	観光コースでないハワイ—「楽園」のもうひとつの姿	高橋 真樹	高文研	2011 年 6 月
297	さおり&トニーの冒険紀行 ハワイで大の字	小栗 左多里: トニー・ラズロ	Yニマガジンス	2005 年 11 月
334	あるハワイ移民の遺言	ケネス T オカノ: 片山 久志	川辺書林	2005 年 5 月
334	ハワイを拓いた日本人 伊達な男たちの挑戦	中込 眞澄	幻冬舎	2016 年 3 月
334	移住・移民の世界地図		丸善出版	2011 年 10 月
334	日系人の歴史を知ろう (岩波ジュニア新書)	高橋 幸春	岩波書店	2008 年 9 月
913	ゆめみるハワイ (幻冬舎文庫)	よしもと ばなな	幻冬舎	2015 年 8 月
913	まぼろしハワイ (幻冬舎文庫)	よしもと ばなな	幻冬舎	2010 年 8 月
915	ハワイ紀行 完全版 (新潮文庫)	池澤 夏樹	新潮社	2000 年 7 月
933	その時ぼくはパールハーバーにいた	グレアム ソールズベリー	徳間書店	1998 年 7 月

PDF 資料 「ハワイ移民史」 「内田嘉吉文庫に見る日本人移民の歴史」 「ハワイ日系人社会の特徴」 「日系の移民政策における『写真花嫁』の位置づけ」 (インターネットから印刷)

### ハワイを拓いた日本人：伊達な男たちの挑戦



宮城県から遠いハワイの地で、過酷な労働を強いられながら懸命に生きた移民の方々努力と歴史を知ってほしい!…宮城県知事談。

### ほとんど知らないハワイの歴史物語



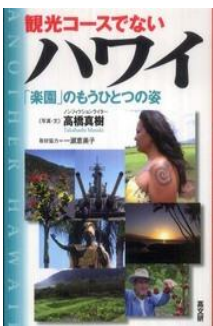
リゾート気分を満喫し、気持ちをリフレッシュして帰る「南の楽園ハワイ」。そのハワイの歴史の真実を皆さんは知っていますか?

## あるハワイ移民の遺言



著者は日系移民3世です。高校入学時に真珠湾攻撃勃発。1947年、日本で占領軍の情報部通訳として仕事をし、広島で被爆した叔父に会う。被災直後の広島も見ていることから、アメリカの原爆投下には疑問を抱く。後にハワイに戻った著者は、日系移民一世の老人と親しくなり、ハワイと日本を結ぶために尽力。瑞々しい感性で綴られる貴重な記録です。

## 観光コースではないハワイ



2010年、退職してフリーのライターになった著者が、観光では見えないハワイの姿を伝えるために、実際に足を運び、様々な地や人に取材しまとめた一冊です。失ったものを嘆くのではなく、持続可能な未来をつくるために、前向きに生きるハワイの人々がここに。

## これならわかるハワイの歴史



ハワイに関する様々な疑問がQ&A形式でまとめられているわかりやすい一冊です。ちなみに、日本で海外旅行が自由化されたのは1964年のこと。当時大卒初任給が2万円でしたが、7泊8日のハワイ旅行が35万円。

今はなんと6万9千円ですって！安い…。

## まぼろしハワイ よしもとばなな著



ハワイに恋した作家、よしもとばななさんが、ハワイを舞台に描いた小説です。

父を亡くした傷心のオハナは、夫を亡くした悲しみを抱えた義理の母あざみさんと二人でハワイに旅立ちます。大切な家族を失った

悲しみと、愛する異性を失った悲しみ。二人はハワイで大泣きしながら、やがてこの先の人生を生きる力が湧いてくるのでした…。

## ハワイ紀行



島をこよなく愛する作家が、紀行文を書くつもりが、ハワイ固有の文化や自然を守るために尽力している人々にインタビューしているうちにその奥深さに魅了され、分厚いポルターージュとなっ

てしまった本です。読み応えがたっぷりの一冊ですが、中学生にはちょっと厳しいかな。

## その時ぼくはパールハーバーにいた



ぼくはハワイで生まれた日系人。戦争の足音が近づき、日系人に対し厳しい目があるというのに、おじいちゃんは日本刀を隠し持っている。そしてとうとうパールハー

バーに日本軍の攻撃が…。日系人として悩みながらもたくましく生きる少年の物語。